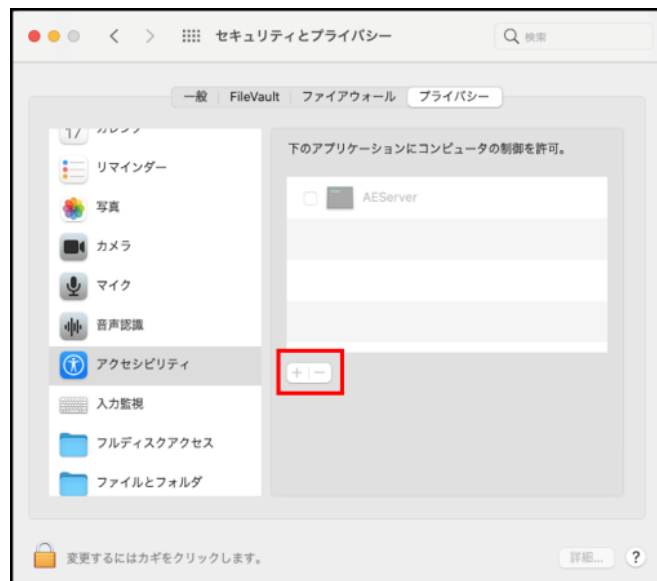


■ MacOS Monterey/Big Sur の設定手順

① OnlineScreenView Agent インストール後、[システム環境設定] の[セキュリティとプライバシー]を開き、[プライバシー]から[アクセシビリティ]を選択します。

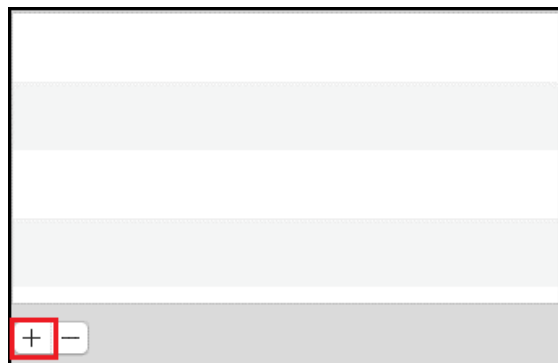
② 画像赤枠の部分がグレーアウトしている場合は、画面左下の[カギ]をクリックします。



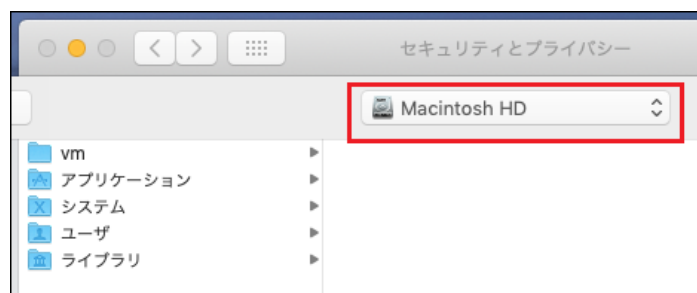
③ 認証の要求が表示された場合は、管理者アカウントのユーザー名とパスワードを入力して[ロックを解除]をクリックします。



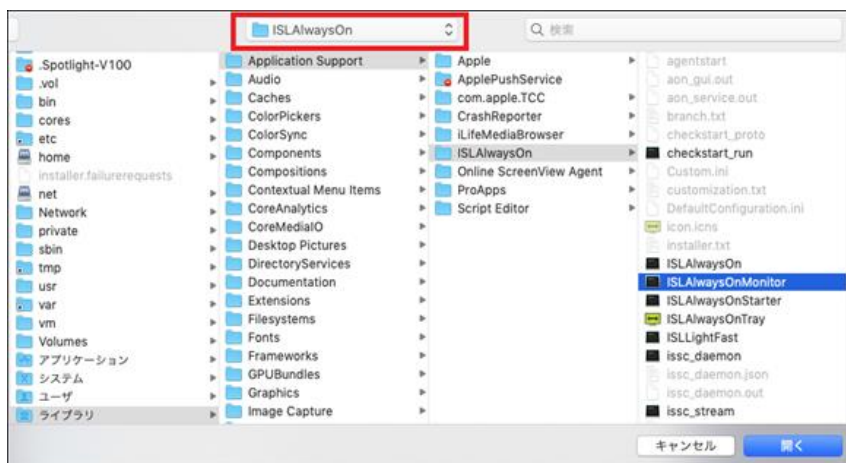
④ 画像赤枠の[+]のボタンをクリックします。



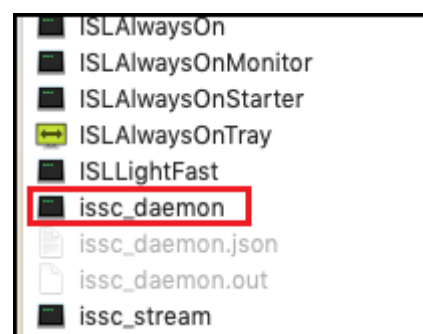
⑤ 画像赤枠部をクリックして、macOS をインストールしているディスク(通常は[Macintosh HD])を選択します。



⑥[ライブラリ] -> [Application Support] -> [Online ScreenView Agent]に移動し、[OnlineScreenViewAgentMonitor]を選択して、[開く]をクリックします。



⑦手順 4~6 と同様の操作で[issc_daemon]を選択、[開く]をクリックします。



⑧アプリケーション一覧に[OnlineScreenViewAgentMonitor]と[issc_daemon]が追加され、チェックボックスが有効になっていることを確認します。



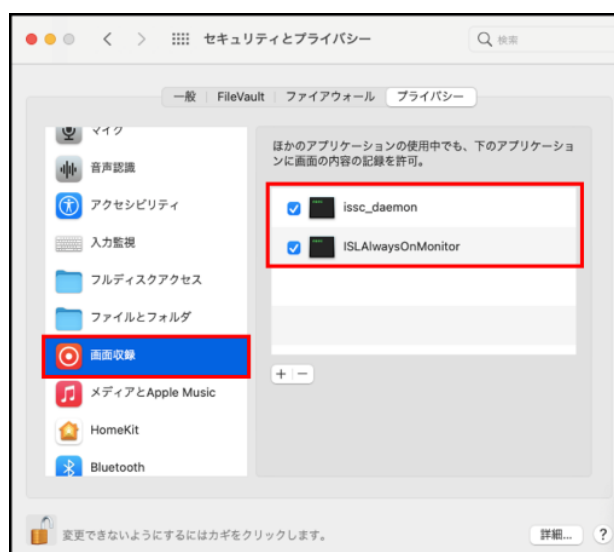
「ISL AlwaysOnMonitor」は
「OnlineScreenViewAgentMonitor」と読み替えてください

⑨[プライバシー]から[画面収録]を選択します。

⑩[アクセシビリティ]と同様の手順で、[OnlineScreenViewAgentMonitor]と[issc_daemon]を選択し、チェックボックスを有効にします。

⑪[カギ]をクリックして、設定変更できないようにします。

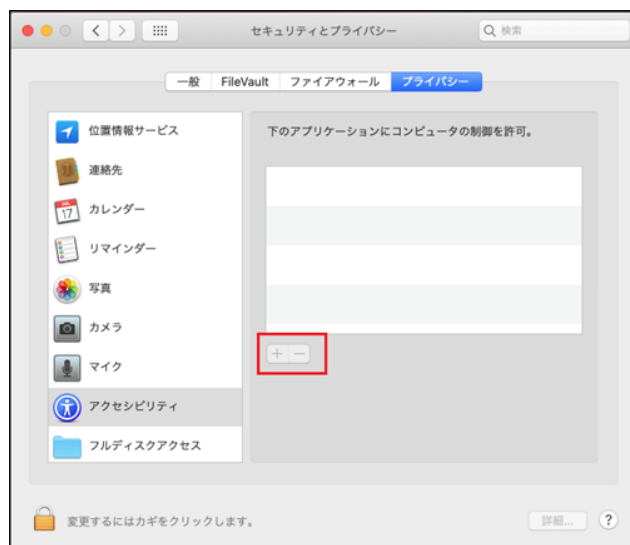
次回以降は本手順を実施することなくご利用いただけます。



■ MacOS Catalina の設定手順

① OnlineScreenView Agent インストール後、[システム環境設定] の[セキュリティとプライバシー]を開き、[プライバシー]から[アクセシビリティ]を選択します。

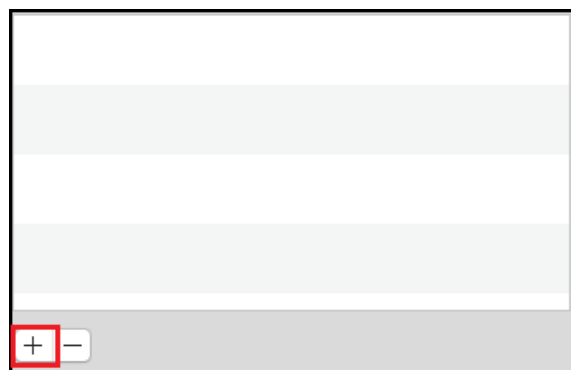
② 画像赤枠の部分がグレーアウトしている場合は、画面左下の[カギ]をクリックします。



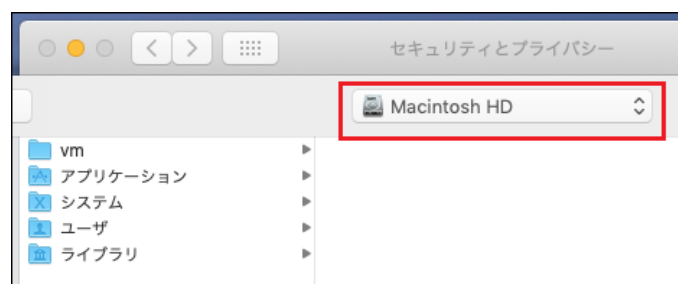
③ 認証の要求が表示された場合は、管理者アカウントのユーザー名とパスワードを入力して[ロックを解除]をクリックします。



④ 画像赤枠の[+]のボタンをクリックします。



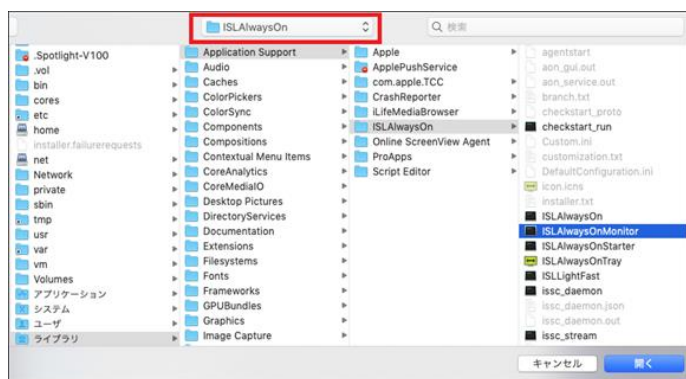
⑤ 画像赤枠部をクリックして、macOS をインストールしているディスク(通常は[Macintosh HD])を選択します。



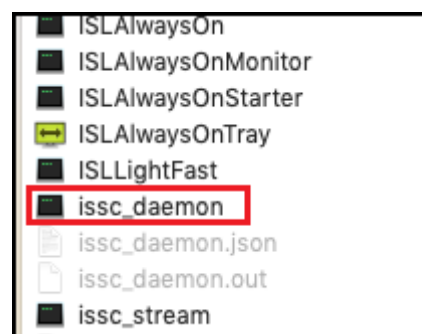
⑥[ライブラリ]->[Application Support]->

[Online ScreenView Agent]に移動し、

[OnlineScreenViewAgentMonitor]を選択して、[開く]をクリックします。



⑦手順 4~6 と同様の操作で[issc_daemon]を選択し、[開く]をクリックします。



⑧アプリケーション一覧に[OnlineScreenViewAgentMonitor]と[issc_daemon]が追加され、チェックボックスが有効になっていることを確認します。



「ISL AlwaysOnMonitor」は「OnlineScreenViewAgentMonitor」と読み替えてください

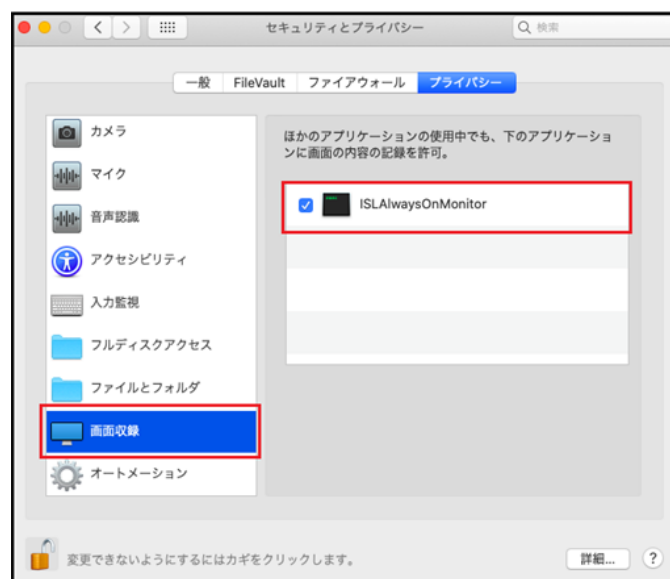
⑨[カギ]をクリックし、設定を変更できないようにします。

⑩当該端末に対し常駐接続を行い、接続元端末で、黒く表示された共有画面をクリックします。

⑪[システム環境設定]の[セキュリティとプライバシー]を開き、[プライバシー]から[画面収録]を選択します。

⑫アプリケーションの一覧から[OnlineScreenViewAgentMonitor]をクリックし、チェックボックスを有効にします。

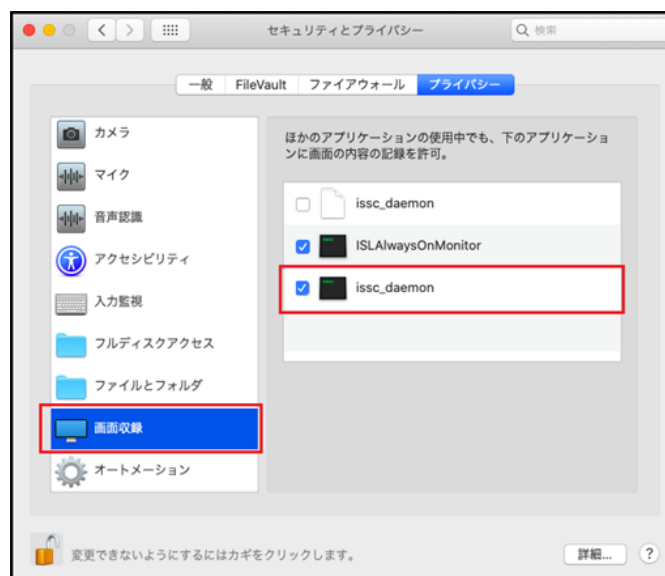
⑬常駐接続を終了し、接続先端末を再起動します。画面共有、コントロールが行えるようになり、次回以降は本手順を実施することなくご利用いただけます。



MacOS の設定手順

セッション再接続機能を使用する場合は、更に以下の設定が必要です。

- ⑭当該端末に対し常駐接続を行います。
- ⑮接続を行った状態で、接続先端末を再起動します。
- ⑯接続先端末でログイン後、接続元端末で、黒く表示された共有画面をクリックします。
- ⑰接続先端末の[システム環境設定]の[セキュリティとプライバシー]を開き、[プライバシー]から[画面収録]を選択します。
- ⑱アプリケーションの一覧から[issc_daemon]をクリックしてチェックボックスを有効にします。



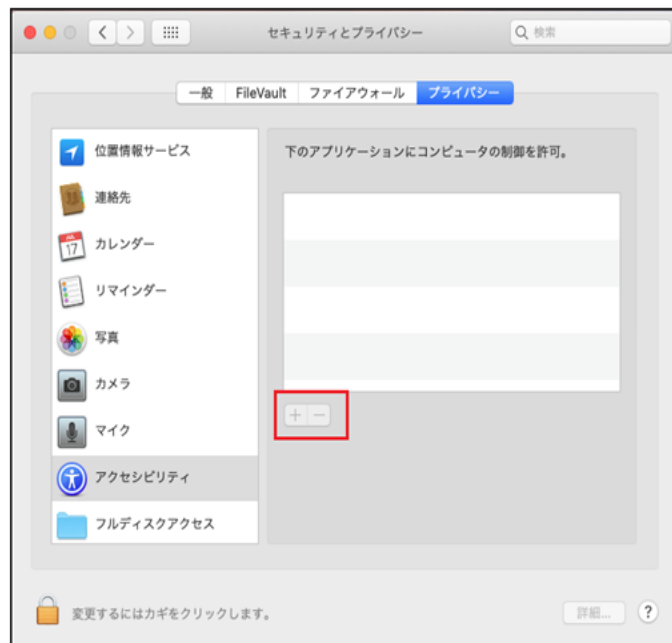
以上で設定は完了です。

次回以降は本手順を実施することなくセッション再接続機能が使用いただけます。

■ MacOS Mojave の設定手順

① OnlineScreenView Agent のインストール後、[システム環境設定]の[セキュリティとプライバシー]を開き、[プライバシー]から[アクセシビリティ]を選択します。

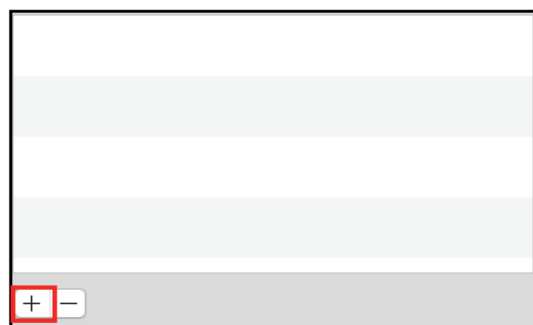
② 画像赤枠の部分がグレースアウトしている場合は、画面左下の[カギ]をクリックします。



③ 認証の要求が表示された場合は、管理者アカウントのユーザー名とパスワードを入力して[ロックを解除]をクリックします。

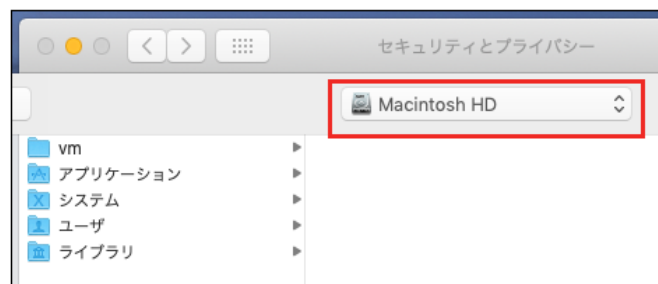


④ 画像赤枠の[+]のボタンをクリックします。

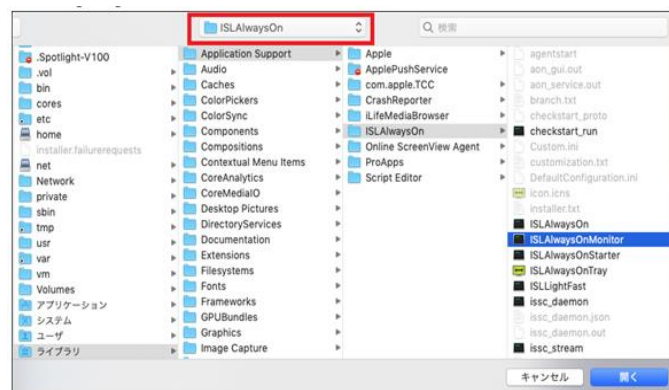


MacOS の設定手順

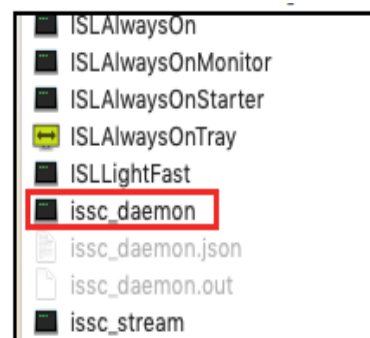
⑤画像赤枠部をクリックして、macOS をインストールしているディスク(通常は[Macintosh HD])を選択します。



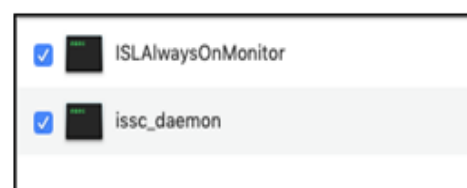
⑥[ライブラリ] -> [Application Support] -> [Online ScreenView Agent]に移動し、[OnlineScreenViewAgentMonitor]を選択、[開く]をクリックします。



⑦手順④～⑥と同様の操作で[issc_daemon]を選択し、[開く]をクリックします。



⑧アプリケーション一覧に[OnlineScreenViewAgentMonitor]と[issc_daemon]が追加され、チェックボックスが有効になっていることを確認します。



⑨[カギ]をクリックし、設定変更できないようにします。

「ISL AlwaysOnMonitor」は「OnlineScreenViewAgentMonitor」と読み替えてください

以上で設定は完了です。

MacOS Mojave に対するリモートコントロールおよびセッション再接続が行えるようになります。